

2014 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
101	高崎	シンコウイマージンの12	牡	栗	4/6	アジュディミツオー	Dixieland Band	父はアジュディケーティング産駒の新種牡馬。姉には札幌記念など重賞4勝をあげたフミノイマージンがいる。本馬はやや小柄であったため、長期間の夜間放牧で成長を待った。その甲斐あって今では馬体が充実し幅も出た。全身を使った小気味よいピッチ走法をみせている。	サマー	525.0
102	日高	メモリーズオブユーの12	牡	鹿	4/30	アドマイヤジャパン	Gulch	父はブエナビスタの半兄。おじは国内外のG I を3勝し凱旋門賞にも2着したエルコンドルパサー。母系は活躍馬を多数輩出するラフショッド系。本馬はスピード感のある軽快な動きをしており、性格も前向き。基礎体力向上の段階だが、その動きは身体能力の高さをうかがわせる。	サマー	420.0
103	日高	ミシッピームスの12	牡	鹿	5/5	アドマイヤムーン	Distinctive Pro	父はドバイDF、JCなど国内外のG I を3勝。おじアメリカンボスは有馬記念を2着したほか重賞を4勝をあげる。本馬のトップラインはまだ幼いところがあるが、これから良くなってきそう。パネを感じさせる動きをみせている。じっくりと走りたい気持ちが高まるように調教をすすめている。	サマー	819.0
104	日高	アドマイヤイチの12	めす	鹿	3/15	アドマイヤムーン	ヘクタープロテクター	父は国内外のG I を3勝、供用初年度から重賞勝ち馬を輩出する。3代母マルカアイリスは小倉3歳Sを勝利した。本馬はやや小ぶりであるが、父に似た良質の筋肉が目をはく。その好馬体から繰り出される重心が低く、フットワークの良いキャンターは高いポテンシャルを感じさせる。	サマー	378.0
105	高崎	シルクヴィーナスの12	めす	栗	3/13	アドマイヤムーン	ティンバーカントリー	父はドバイDF、ジャパンC、宝塚記念と国内外のG I を3勝。兄のプレイアンドリアルは北海道競馬から東スポ杯2歳Sに挑戦し2着に入る。本馬は雄大で胸が深く、骨量豊かな馬体の持ち主。気持ちの切り替えが上手で調教時にスイッチが入ると走りに集中してダイナミックな動きを見せる。	サマー	525.0
106	日高	セイクリッドフレームの12	めす	栗	4/10	アドマイヤムーン	Rahy	父は名種牡馬エンドスウィープの忘れ形見で国内外のG I を3勝。3代母エルスールは自らも仏重賞を勝利し、その産駒には多くの重賞勝ち馬が並ぶ母系。本馬は母父の良く出た軽い好馬体をしている。時折、幼い面を見せることもあるが、性格は真面目で反応も良く、走ることに對しても前向きである。	サマー	462.0
107	高崎	ウインクルディールの12	牡	栗	4/23	アルデバラン	ブライアンズタイム	父はミスタープロスペクター直仔で、ファルコンSのダノンゴウなどを輩出。おじのテイムダイオーは京都HJなど障害重賞を2勝した。本馬は父譲りのがっしりとした体型と素直で落ち着きのある気性面の持ち主。軽快かつ柔軟な動きが目をはく。騎乗者の指示に従い力強く安定した走りを見せている。	サマー	682.5
108	日高	シャンパンセラールの12	牡	鹿	4/1	アルデバラン	マンハッタンカフェ	父は7~8FのG I を3勝した米チャンピオンズプリンター。いとこスプリングゲントは中山GJを含む障害重賞4勝の活躍。本馬はミスプロ系らしい軽さを備えており、騎乗者の指示に対する反応も良い。成長の余地を多分に残す幼い馬体であるため、じっくりと乗り込んでいる。今後の成長が楽しみな1頭である。	サマー	525.0
109	日高	タケイチゼットの12	めす	栗	3/8	アルデバラン	タバスコキャット	父はミスタープロスペクターの直仔で、米チャンピオンズプリンター。祖母タケイチホースは4勝をあげ、母タケイチゼット(中央3勝)を輩出した。本馬は父によく似て胸が深く、十分な骨量とバランスのとれた良質な筋肉を備えている。キャンターのバランスがすばらしく騎乗者の指示に正確に反応する。	サマー	577.5
110	日高	ドリームニキハートの12	めす	栗	2/23	アルデバラン	チーフベアハート	父はミスタープロスペクター最後の大家といわれた米チャンピオンズプリンター。おばアマノチェリーランはフィリーズレビュー2着のほか3勝をあげたJRA育成馬。本馬は後駆の発達した骨量豊富な好馬体。右後肢の外傷を負ったため馴致を遅らせたが、現在は完治し順調に乗り運動をこなしている。	JRAホームブリード	
111	日高	ビューティコマンドの12	めす	栗	2/23	アルデバラン	コマンドーインチーフ	父はミスタープロスペクターの直仔で、米チャンピオンズプリンター。おじジェネラスボーイ(JRA育成馬)は中央で勝ち上がる。本馬は父に似た胸の深い馬体をしている。2013年10月に右前肢の肢軸矯正手術を実施し、現在は成長を待ちながらじっくりと調教を消化している。	JRAホームブリード	
112	日高	ビービーシングナスの12	牡	青鹿	2/28	☆ ヴァーミアン	ホワイトマズル	父は日本競馬史上最多のG19勝、最多ダート競走獲得賞金など様々な記録を持つ新種牡馬。祖母タラタワーは米重賞を勝利した。本馬は父の出た筋肉質な馬体をしている。素直な性格をしており、騎乗馴致から極めて順調。さらに走りたい気持ちが高まるように調教をすすめている。	サマー	840.0
113	日高	アガーテの12	牡	黒鹿	3/1	☆ エンパイアメーカー	フォーティナイナー	父はベルモントSを含む米G I 3勝、母はダートの短距離を中心に3勝の活躍、近親には同じくダートのG I で活躍したスターキングマンなどがいる母系。本馬は父に似て馬体に伸びがあり、バランスのとれた良質な筋肉を持つ。普段はおっとりしているが、走る時には内に秘めた闘争心を見せ大物感を感じさせる。	セレクション	1312.5
114	日高	シュウザンアイの12	牡	鹿	3/24	☆ エンパイアメーカー	アフリート	父は米G I 3勝の本邦新種牡馬。JRA育成馬の大先輩スターロッチ(オクス・有馬記念)の牝系を背景に、母シュウザンアイは中央3勝をあげている。本馬は伸びのあるきれいなトップライン、肢先の軽さが目をはく。物見をするなど精神的にやや幼いため、集団調教で精神面の強化を図っている。	サマー	861.0

※ 整理番号(No.101~182)は種牡馬名順

2014 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
115	日高	タイフウジョオーの12	牡	鹿	4/14	☆ エンパイアメーカー	サンデーサイレンス	父は世界的に注目されている実績種牡馬。母はサンデーサイレンス産駒で兄のエイシンタイガーは5勝、CBC賞2着など快速を誇った。本馬はまだ幼いが、皮膚が薄く均整のとれた好馬体をしている。性格は真面目で、走ることに前向き。調教では余裕の走りを見せている。	セレクション	1575.0
116	日高	タムロブライトの12	牡	芦	3/28	☆ エンパイアメーカー	シルバーチャーム	父は米G I 3勝の本邦新種牡馬。祖母タムロチェリーは阪神JFを勝ったJRA育成馬、おじのタムロスカイは6勝をあげている。本馬はバランスのとれた雄大な馬体が印象的でストライドが大きく力強い走りを見せている。騎乗時には従順であり、レースでは十分に能力を発揮できそう。	セレクション	735.0
117	宮崎	イットービコーの12	めす	黒鹿	5/13	☆ エンパイアメーカー	フォーティナイナー	父は米G I 3勝の本邦新種牡馬、持込み産駒フェデラリスト(中山記念)、イジゲン(武蔵野S)など芝・ダートを問わず活躍。本馬は体が華奢で線が細く、幼さも見られたためじっくり待ってから馴致を始めた。バランスの良さをそのままに馬体は成長、精神的にも落ち着きが出た。調教の動きは柔軟かつ軽快。	サマー	756.0
118	日高	タッキーナの12	めす	鹿	5/13	☆ エンパイアメーカー	アグネスタキオン	父は馬体、血統、競走成績と3拍子そろい、種牡馬成績も超一流の本邦新種牡馬。3代母ノーザントリックは仏オークスなどを勝利し、その産駒も欧州の重賞で活躍。本馬は牝馬らしく繊細なところがあるが頭も良く物覚えも良い。また、体も柔らかくバネがあり、非凡な能力を感じさせる。	オータム	756.0
119	宮崎	プラントオジジアン	めす	鹿	3/4	☆ エンパイアメーカー	オジジアン	父はベルモントSを含む米G I 3勝した2012年の北米リーディングサイアー。兄サンツェッペリンは京成杯を制し皐月賞2着。本馬は雄大な馬体とやや繊細な性格の持ち主。時折気難しい面を見せたため、じっくり時間をかけて馴致をすすめている。リラックスしたときのフットワークの大きさに期待が持てる。	セレクション	997.5
120	日高	マスカラーダの12	めす	鹿	5/1	☆ エンパイアメーカー	スピニングワールド	父は本邦新種牡馬。馬場を問わない豊富なスピードとスタミナを産駒に伝える。おじのマルティニケは米・仏で重賞2勝を含む10勝の活躍。本馬はやや小ぶりであるが、美しいトップラインとバランスの良い好馬体をしている。調教時には悍性の良い部分を出し反応が速く、走ることに前向きである。	サマー	525.0
121	日高	リアルターキンの12	めす	黒鹿	4/3	☆ エンパイアメーカー	リアルシャダイ	父の産駒はロイヤルデルタをはじめ牝馬に多くの活躍馬がいる。3代母シャダイターキンはオークス馬。本馬は父に似て馬体に伸びがあり、十分な骨量とバランスのとれた良質な筋肉を持つ。普段はおっとりしているが、走行時には内に秘めた闘争心を見せる。	サマー	703.5
122	日高	リリーポンドの12	めす	黒鹿	2/28	☆ エンパイアメーカー	Grand Slam	父は昨年の北米リーディングサイアー。母父Grand Slamはブルードメアサイアーとして朝日杯FSを制したゴスホークケンを輩出。本馬は父に似て馬体に伸びがあり、皮膚が薄い。放牧中に腕節に外傷を負ったため、11月中旬から騎乗馴致を開始した。悍性がよく、競走馬としてトップクラスの能力を感じさせる。	セレクション	840.0
123	宮崎	ルックミーウエルの12	めす	栗	3/28	オンファイア	Woodman	父は全兄にブラックタイドおよびリーディングサイアーのディーブインパクトを持つ。本馬はこの世代のJRA育成馬で唯一の九州産馬。6月に入厩した頃は体が小さく線の細い馬だったが、長期間の夜間放牧を行い体質強化に努めたところ心身ともに大きく成長。ピリッとした気性を持ち、軽快な動きを見せている。	九州	325.5
124	日高	ケイアイリードの12	牡	青鹿	2/24	☆ カネヒキリ	フォーティナイナー	父はフジキセキの血を伝える新種牡馬。4代母タラートは北米のG I を制すと共に多数のG I 勝ち馬や種牡馬を輩出する。本馬は父に似て胸が深く、重心の安定したコンパクトな馬体をしている。腹帯馴致に少々手を焼いたが、手をかけた分、従順になった。スタミナとパワーを兼ね備えていそう。	サマー	525.0
125	宮崎	ローズキャンディの12	めす	栗	3/4	☆ カネヒキリ	Lemon Drop Kid	父は最優秀ダートホースを2回受賞、GI7勝を誇る新種牡馬。おじのアドマイヤマジンに中央で5勝をあげる活躍。本馬は骨太でがっしりとした馬体を持つ大人しい牝馬。調教では体型からは想像できないほど軽快で切れのあるキャンターを披露する。騎乗時の背中への安定感は當場で一番。	サマー	525.0
126	日高	メジロボンベイの12	牡	鹿	3/14	キャプテンステイーヴ	スペシャルウィーク	父はドバイWCを含めG I を4勝した名馬、2012年の急逝が惜まれる。おじのメジロニコラスは、特別4勝を含む5勝をあげ活躍した。本馬は父に似た伸びのあるトップラインとバランスのとれた良質な筋肉を持つ。その馬体を活かした姿勢の低い安定したキャンターは非凡な能力を感じさせる。	サマー	357.0
127	宮崎	ウィギングの12	牡	青鹿	3/16	☆ キンシャサノキセキ	Warning	父は最優秀短距離馬、高松宮記念を連覇した新種牡馬。祖母プッシーは英重賞を2勝、そこから広がる牝系には多くの活躍馬が並ぶ。本馬はスタイリッシュな好馬体の持ち主。人に従順かつ温和な性格をしており、調教では常に先導役を務める。動きもシャープで軽快である。	八戸	693.0
128	宮崎	パッションメイトの12	牡	栗	3/10	グラスワンダー	アグネスタキオン	父はJRA育成馬セイウンワンダーなどGI馬4頭を輩出。近親のナナールは米国で重賞を4勝と活躍。本馬は柔軟な筋肉を身に纏い、入厩時より軽快な動きが目を見せた1頭。繊細でやや怖がりな面があるため時間をかけて馴致を行っている。ここに来て精神面も成長し、落ち着きが出てきた。	サマー	525.0

※ 整理番号(No.101~182)は種牡馬名順

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
129	日高	ボロナイビューティの12	牡	栗	3/23	グラスワンダー	ブラッシングジョン	父は朝日杯FSを制したJRA育成馬セイウンワンダーを輩出。3代母リンネンドは牝馬東タイ杯を制し重賞戦線で活躍した。本馬は前向きな気性で大きな後躯を誇り、キャンターでは力強いフットワークを見せているが、体型に幼さがあるので無理せず成長に合わせて調教をすすめている。	サマー	714.0
130	宮崎	スイートソウルの12	めす	青鹿	4/12	グラスワンダー	ソウルオブザマター	父は最優秀2歳牡馬であるJRA育成馬セイウンワンダーを輩出。祖母のスイートイブンは北海道競馬の2冠馬。本馬は黒光りする均整の取れた好馬体と非常に強い悍性の持ち主。牡馬並みの気の強さゆえに馴致には時間を要したが、ここに来て精神的な成長を感じる。柔軟でダイナミックな走りが特徴。	サマー	472.5
131	日高	トゥーフォータイムの12	牡	鹿	4/3	ケイムホーム	コロナドズクエスト	欠場	サマー	420.0
132	日高	ニューメロディの12	牡	青鹿	5/3	ケイムホーム	サクラローレル	父は米西海岸の主要G I を3勝した名馬。産駒は早い時期から息の長い活躍が目立つ。近親のユウワンは地方競馬で重賞を含め9勝をあげる。本馬は父に似たバランスの良い好馬体をしている。コンパクトにまとまった体躯から繰り出されるキャンターはピッチが速く、スピードを感じさせる。	サマー	630.0
133	日高	マイルスイートベスの12	牡	鹿	5/23	ケイムホーム	Haafhd	父は2~3歳時に7F,9F,10Fで米G I 勝ち。産駒は芝・ダートを問わず活躍。本馬は英ダービー馬オーソライズドの母系出身、皮膚も薄く筋肉質な馬体が目をひく。入厩時は幼い面を見せていたが、秋を越えて心身ともに成長した。フットワークは軽やかで豊富なポテンシャルを感じさせる。	サマー	651.0
134	日高	リブレットの12	牡	黒鹿	3/9	ケイムホーム	マリエンバード	父は2、3歳時に米西海岸のG I レースを3勝。姉のマルヒロプライティは2歳時より地方重賞で活躍した。本馬の臀部の筋肉は豊富なスピードを想像させる。悍性に優れた前向きな気性をしているが、時折幼い面を見せることもありじっくり乗り込みながらメンタル面の強化を図っている。	サマー	546.0
135	宮崎	オンワードスワンの12	めす	青鹿	3/16	ケイムホーム	ティッカネン	父は2~3歳時に米G I を3勝。活躍中の産駒サウンドリアーナはJRA育成馬。母は中央で2勝、産駒の多くが中央で勝ち上がっている。本馬は牝馬らしいピリッとした悍性を持ち、皮膚が薄く幅のある体型の持ち主。調教では走りた気持ちを一我慢しながら前向きなキャンターを見せる。期待の大きな1頭。	八戸	525.0
136	日高	シャコージュノーの12	めす	鹿	5/15	ケイムホーム	ノーザンテースト	父は2~3歳時に7F,9F,10Fで米G I 勝ち。兄エーティーホーオーは、2歳時から能力を発揮し特別2勝を含む中央3勝の活躍をしたJRA育成馬。本馬はその兄同様、動きが軽くて柔らかい。やや悍性が強いものの前向きな気性をしており、キャンターにおろすと良いスピードを持っている。	サマー	210.0
137	日高	セラフの12	めす	黒鹿	3/29	ケイムホーム	ホホワイトマズル	父は2歳時にG I を勝利、3歳になってもG I を2勝したように早熟かつ成長力がある血統。おじメルシーモンサンは中山GJを勝利した。本馬は体型に幼さが残っていたが、秋を越えて心身ともに成長が感じられる。父に似た胸の深い馬体をしており、調教では力強く軽快な動きを見せている。	サマー	210.0
138	日高	テンノフェアリーの12	めす	黒鹿	5/14	ケイムホーム	フジキセキ	父はサンタアニタダービーなど西海岸の主要G I を3勝。おばのタンティモールは新馬・500万を連勝するなど早い時期から能力を発揮した。本馬はやや華奢な面もあるが、父に似た好馬体をしている。キャンターは脚さばきが軽く軽快である。賢く、教えたことを確実に学習できる点も好印象。	サマー	315.0
139	日高	ペイルローズの12	めす	青鹿	5/4	ケイムホーム	フジキセキ	父はG I を3勝した名馬。姉のヴェルテュは新馬戦を一番人気で快勝。おじトセンヤマトは2歳時に芝の2000mを2勝するなど早期から活躍。本馬は父に似た胸の深い馬体をしている。性質は賢く、騎乗者の指示に従順である。スピード感のある重心の安定したキャンターは身体能力の高さを感じさせる。	サマー	367.5
140	宮崎	ロックフォーティの12	牡	栗	5/20	ゴールドアリュール	ロックオブジブラルタル	父は種牡馬となったスマートファルコンなどダートで活躍する産駒を多数輩出。おじのティアップワイルドは、交流重賞2勝をあげた。本馬はやや脚の短い骨太で幅のある体型の持ち主。入厩時には小ぶりだった馬体が短期間で大きく成長。ダート適性の高そうなピッチ走法を見せる。	サマー	735.0
141	日高	ダイワノプレスの12	めす	栗	4/23	コンデュイット	サンデーサイレンス	父はBCターフを連覇し、キングジョージや英セントレジャーも制す。祖母ミルレーサーは重賞活躍馬を多数輩出。本馬は父に似たトップラインのきれいなバランスのとれた馬体をしている。入厩時は幼かったが、騎乗馴致を経てひと回り遅くなった。良質な筋肉をしており成長が楽しみな逸材。	セレクト	420.0
142	日高	マイネナデシコの12	めす	栗	4/2	シニスターミニスター	サツカーボーイ	父はブルーグラスS(9F・G I )を圧勝。レパードSを勝利したインカンテーションを輩出。母マイネナデシコは中央で2勝をあげ本馬はその初仔。本馬は品が良く皮膚の薄い馬で、バランスのよさが目をひく。調教では、ストライドの大きなセンスの良いキャンターを見せる。前向きで素直な気性も好印象である。	サマー	420.0

※ 整理番号(No.101~182)は種牡馬名順

2014 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
143	日高	ヤワラブライトの12	めす	鹿	4/14	ジャングルポケット	コマンダーインチーフ	父は牝牝のクラシック馬を輩出する名種牡馬。兄ドングラシアスは小倉サマーJを勝利、おじウインクルセイドは2歳時に新馬・特別戦を勝利した。本馬は父の産駒らしく強い悍性を持っているが、騎乗馴致を経て人馬の信頼関係を確立し、現在は従順に軽いフットワークで乗り込んでいる。	サマー	630.0
144	日高	セイカホール12	めす	黒鹿	4/7	ジョウテンブレーヴ	カーネギー	父は重賞を4勝。JRA育成馬出身の種牡馬。祖母はサンデーサイレンスの全妹で、お婆のセイカカロブは5勝をあげている。本馬は胸の深い好馬体をしている。馬房では牝馬らしい敏感なところもあるが、騎乗馴致は素直で、従順にすすめることができた。フットワークが軽く、無駄のないフォームで走る。	サマー	210.0
145	高崎	スプラッシュビートの12	めす	黒鹿	3/23	ショウナンカンブ	タイキブリザード	父はサクラバクシンオーのスピードを受け継ぎ、高松宮記念を制す。3代母ダブルズパートナーはイーグルカフェを輩出。本馬は従順で真面目な性格をしており順調に騎乗馴致を完了した。ラインの美しい気品ある馬体を大きく動かして、流れるようなキャンターを見せる。	八戸	262.5
146	日高	ラヴリーハントレスの12	牡	青鹿	4/26	シンボリクリスエス	Silver Hawk	父は年度代表馬に2度輝いた名馬。本馬の3代母からはアルボラーダ(チャンピオンS2回)、オージュールズ(仏2000ギニー)など活躍馬を多数輩出。本馬は父から譲り受けた伸びのある好馬体をしている。力強いフットワークをしており、気性も良く前向きで、素早い反応を見せている。	サマー	735.0
147	日高	モンレゾールの12	牡	芦	4/15	ステイゴールド	Cadeaux Geneureux	父は3冠馬オルフェーヴルのみならず、ゴールドシップなど大物を輩出し続けている。祖母コミラスは仏重賞勝馬。本馬は昼夜放牧していたときからリーダーとして群れを統率していた。馬には強いが人には従順である。キャンターは脚さばきが軽く、スピードがある。また、走ることに前向き。	セレクション	840.0
148	高崎	ローゼズシスターの12	めす	黒鹿	4/9	スペシャルウィーク	Royal Academy	父はブエナビスタをはじめ、シーザリオなど多くの牝馬の大物を輩出。兄ロリンザーユーザーは特別2勝を含む4勝の活躍。本馬は伸びのある馬体を持ち、時折ピリツとした面を見せる。入厩時の落ち着きのなさは馴致が進むにつれて解消。前進氣勢にあふれた柔らかいキャンターを見せる。	サマー	525.0
149	日高	アラデヤの12	めす	鹿	4/6	タイキシャトル	Machiavellian	父はマイルCSや仏ジャックルマロワ賞を勝利。兄には、NzTなどを勝利したマイネルスケルツィがいる。本馬は類さしがやや高いが、発達した後軀を備える。牝馬らしく繊細なところがあり、騎乗するとテンションが上がることもあり、現在は精神面の成長を待ちながら丁寧に調教をすすめている。	サマー	630.0
150	日高	スターマーチの12	牡	青鹿	4/18	タニノギムレット	フジキセキ	父はダービーを含むG I 7勝の女傑ウォッカを輩出。おじマルブツイスターは小倉2歳Sを制しファルコンS2着など卓越したスピードを誇った。本馬はまだ成長の余地を残す幼い馬体であるが、動きが良くスピードもある。父に似た柔らかい筋肉と均整のとれた骨格をしており、今後の成長が楽しみである。	サマー	630.0
151	高崎	バブリングブライドの12	めす	栗	2/11	タニノギムレット	バブルガムフェロー	父はダービー馬でG I 7勝の女傑ウォッカを輩出。おじブラックアルタイルは5勝をあげAJCC3着。本馬はやや小柄ながら伸びを感じさせる馬体の持ち主。入厩後はじっくり調整してから騎乗馴致を開始。常に前向きな性格と全身を上手に使った走りは好感が持てる。	セレクション	525.0
152	日高	プライムオブユースの12	めす	黒鹿	3/24	タニノギムレット	Deputy Minister	父はダービー馬で、G I 7勝の女傑ウォッカを輩出。祖母ミラヒラは米重賞勝ちを含む7勝、フリーダーズカップを勝利したオーサムアゲンの母系。本馬はやや小ぶりであるが、美しいトップラインとバランスの良い好馬体をしている。まだ成長の余地を多分に残すが軽快なピッチ走法は好印象である。	サマー	210.0
153	日高	ピオンディーナの12	めす	青鹿	4/18	ダンスインザダーク	エンドスウィープ	父は菊花賞馬で、産駒からもデルタブルースなど3頭の菊花賞馬を輩出。祖母のアランヴァンナは欧州で重賞5勝の活躍。本馬は父の産駒らしく伸びのある好馬体をしている。ピリツとした悍性を持ち、少し臆病なところがあったが、丁寧に騎乗馴致をすすめることによって前向きな走りを見せるようになってきた。	サマー	367.5
154	日高	サニーハシレの12	牡	鹿	4/25	チーフベアハート	サニーブライアン	父は天皇賞(春)のマイネルキッツや朝日杯FSのマイネルレコルトなど幅広い勝馬を輩出。母サニーハシレは地方重賞を制覇。本馬は父に似た伸びのあるトップラインを持つ。騎乗馴致では繊細さを垣間見せていたが、丁寧に時間をかけた結果、精神面も落ちついてきた。	サマー	420.0
155	高崎	ニシノアリスの12	牡	鹿	5/19	チーフベアハート	サクラバクシンオー	父はBCターフなどG I を3勝し、2年連続でカナダ年度代表馬に輝いた名馬。近親には札幌3歳Sを制したテイムハリケーンがいる。本馬は父から譲り受けた柔軟な馬体と落ち着きのある性格を持つ。調教では騎乗者の指示に従順で、全身を使ったバネのあるキャンターが目をはく。	八戸	693.0
156	日高	パヒラーの12	めす	黒鹿	3/28	ディープスカイ	Ashkalani	父はNHKマイルカップとダービーを勝利した。いとこのアルカセットはJCをレコードで勝利した。本馬は皮膚が薄く、父に似たバランスのとれた美しいトップラインをしている。賢く、騎乗者の指示に従順である。肢先の軽いキャンターは身体能力の高さを感じさせる。	サマー	420.0

※ 整理番号(No.101~182)は種牡馬名順

2014 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
157	宮崎	ホッカイシヨコラの12	めす	栗	3/23	ディーブスカイ	スペシャルウィーク	父はアグネスタキオンの後継でNHKマイルカップとダービーを勝利した。母のホッカイシヨコラは特別勝ちを含む中央3勝。本馬はサンデーサイレンス3×3の配合を持ち、父に似た顔立ちとコンパクトにまとまった馬体と軽快な動きが目をひく牝馬。	サマー	525.0
158	日高	ヘバラーの12	めす	黒鹿	2/17	テレグノシス	Fairy King	父はNHKマイルCの優勝馬。3代母からはサクラローレルやタイムパラドックスを輩出。本馬は伸びのあるきれいなトップラインをしている。牝馬らしく繊細なところもあるが、調教とともに従順さが出てきた。本馬の血統はやや晩生な面があるので慌てずじっくりと調教をすすめている。	サマー	325.5
159	日高	クインオブオールディーの12	牡	青鹿	4/16	ハーツクライ	Kris S.	父は有馬記念・ドバイシーマクラシックに優勝。兄シルクオールディーは3歳時から芝の長距離で活躍し3勝をあげた。本馬は皮膚が薄く、垢抜けた好馬体をしている。騎乗者の指示に対する反応も良く前向きな気性をしている。また、大きなフットワークをしており今後の成長が楽しみである。	サマー	945.0
160	日高	ブルームリジェールの12	牡	鹿	2/18	ハーツクライ	Diesis	父は有馬記念・ドバイシーマクラシックに優勝。おばのジェルミナルはフェアリーSを制し桜花賞、オークス共に3着。本馬は父に似た柔軟性に富んだ筋肉を持つ。走ることに對して前向きで、悍性がよく騎乗者の指示に対する反応も速い。ストライドの大きさや肢先の柔らかさからは、芝の適性を感じる。	サマー	1050.0
161	宮崎	メジロレーマーの12	牡	青鹿	3/20	ハーツクライ	リンドシェーパー	父は有馬記念・ドバイシーマクラシックに優勝。兄フィールドルージュは川崎記念を勝利しJCダート2着、3代母に名牝メジロラモーヌがいる。本馬は父譲りの美しいトップラインと強く激しい気性を持つ。ここにきて騎乗者との信頼関係が構築されてきた。牝馬らしい闘争心と体の柔らかさは當場一。	セレクション	1417.5
162	日高	ピサノアリュメールの12	めす	黒鹿	3/5	☆ハービンジャー	サンデーサイレンス	父はキングジョージを制した新種牡馬。祖母はマーメイドSなど6勝をあげたシャイニンレーサー。本馬は父に似て十分な骨量とバランスのとれた良質な筋肉をしており母父サンデーの軽さと瞬発力も兼ね備えている。牝馬らしく繊細なところがあったが、調教とともに落ち着きと前向きさが備わってきた。	オータム	525.0
163	宮崎	タイセイローザの12	牡	黒鹿	4/21	バゴ	キングカメハメハ	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。おじのアドマイヤロザは2歳時、新馬、特別を連勝する。活躍馬を多数送るファンジミンの母系。本馬のやや非力に映った馬体は、長期間の夜間放牧効果で大きく成長し幅も出た。従順で調教には常に真面目に取り組み、日々の成長が最も目立つ1頭。	八戸	315.0
164	日高	ニシノボナリーの12	牡	黒鹿	2/3	バゴ	ニホンピロウイナー	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。姉のニシノマオは小倉2歳Sを2着するなど早い時期から活躍。おばには桜花賞などG Iを3勝したニシノフラワーがいる。本馬はバランスが良く、キャンターでは母系のスピードの片鱗を垣間見せている。前向きな気性をしており高いポテンシャルを感じる。	サマー	367.5
165	宮崎	ブルーボックスポウの12	牡	青鹿	4/12	バゴ	サンデーサイレンス	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。母父サンデーサイレンスは菊花賞馬ビッグウィークと同配合。トウシヨウボーイを輩出するソシアルバタフライの母系。本馬は均整の取れた好馬体の持ち主。入厩時には小柄で非力な面が見られたためじっくりと成長を待って馴致を開始した。素直で賢い優等生。	サマー	630.0
166	日高	ヤマイチステルスの12	牡	黒鹿	4/4	バゴ	Touch Gold	父は初年度より菊花賞馬ビッグウィーク、桜花賞2着のオウケンサクラを輩出。祖母は米国で6勝、3代母は14勝をあげる活躍。本馬は筋肉質な馬体をしており、スピードがありそう。体型的な幼さが残るため、基礎体力を養成している段階であるが、重心の安定したバランスの良いフットワークは目をひく。	サマー	315.0
167	日高	アドマイヤアイドルの12	めす	青鹿	2/16	バゴ	ブライアンズタイム	父は凱旋門賞をはじめG Iを5勝した名馬で初年度から菊花賞馬を輩出。近親には新馬勝ちののち函館3歳Sを勝利したダンツダンサーがいる。本馬は皮膚が薄く好馬体であるが、敏感なところがあったので丁寧に騎乗馴致をすすめてきた。現在では騎乗者の指示にも従順となり、前向きさも出てきた。	サマー	315.0
168	日高	タイキトリアンプの12	めす	青鹿	2/13	バゴ	ファルブラヴ	父は凱旋門賞馬、初年度から菊花賞馬ビッグウィークを輩出、JRA育成馬クリスマスは函館2歳Sを制す。近親エアエミネムは重賞4勝をあげた。本馬はコンパクトな馬体をしており、骨格は均整が取れている。重心の安定したバランスの良いフットワークを見せる。	サマー	630.0
169	日高	セレクトレディの12	めす	黒鹿	3/3	ファスリエフ	マンハッタンカフェ	父はNureyev産駒らしい早熟性とスピードを兼ね備えた欧州最優秀2歳牡馬。3代母ファニーバードは福島記念を勝利した。本馬は父に似て十分な骨量とバランスのとれた良質な筋肉を備えている。牝馬らしく繊細なところがあるものの、俊敏な動きからは身体能力の高さをうかがわせる。	サマー	210.0
170	日高	クロノグラフの12	牡	黒鹿	4/28	ブライアンズタイム	Fusaichi Pegasus	父は一時代を築いた名種牡馬。急逝が惜しまれるが産駒は活躍を続け存在感を増している。近親カラーカンクイーンは米G I勝ちを含む11勝をあげた。本馬はまだ幼さが残る体型だが、皮膚が薄く、骨格は均整がとれている。時折、幼い面を見せることもあるが、走ることに對しても前向きである。	サマー	682.5

※ 整理番号(No.101~182)は種牡馬名順

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2013年11月14日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
171	高崎	コロナドズベイビーの12	牡	青	3/20	ブラックタイド	コロナドズクエスト	父はスプリングS勝馬でディーブインパクトの全兄、2012年のファーストシーズンサイアーランキング1位。祖母ビオジオズベイビーは米国で5勝。本馬は皮膚が薄く、落ち着きと気品のある牡馬。騎乗時にも馬房内でも無駄なことをしない賢いタイプで従順。手先を大きく伸ばした走りを見せる。	サマー	546.0
172	日高	エイシンスペインの12	めす	鹿	4/20	ブラックタイド	ペンタイア	父は初年度産駒からテイエムイナズマ(デイリー杯2歳S)を輩出。母は特別勝ちを含む中央2勝をあげ、その産駒の多くが中央で勝ち上がっている。本馬は伸びのある好馬体をしており、この伸びのある馬体から繰り出されるストライドの大きなキャンターは非凡な能力を感じさせる。	サマー	787.5
173	高崎	フィールドトラップの12	めす	青鹿	5/8	ブラックタイド	タマモクロス	父はディーブインパクトの全兄で2012年のファーストシーズンサイアーランキングで1位。おじのミッキーダンスは金鯉賞など重賞を3勝した。本馬は脚が長くトップラインの美しい好馬体の持ち主。負けん気の強さから、放牧地ではボスとして君臨。前進氣勢を剥き出しにしたスピード感溢れる走りを見せている。	セレクション	525.0
174	日高	フレンドリータッチの12	めす	鹿	4/17	ボストンハーバー	ワツスルタツチ	父はBCジュベナイル(G I)を勝利した全米2歳チャンピオン。1つ上の兄ロマンシーズは2歳戦を勝ち上がった。本馬は伸びのある好馬体をしており、しなやかで柔らかい動きをする。キャンターは非常に軽快である。現在は基礎体力をつけるための乗込みを行っている。	JRAホームブレッド	
175	日高	ゴールドデイの12	めす	黒鹿	4/11	マンハッタンカフェ	Seeking the Gold	父は09年リーディングサイアーで、近年もヒルノダムールなどがG Iを制している。本馬はおじに偉大な種牡馬ブライアンズタイムを持つ素晴らしい牝系。父に似た皮膚の薄さと、バランスの良いトップラインを備えている。雄大な馬体から繰り出されるキャンターは大物感があり、前進氣勢も旺盛である。	サマー	598.5
176	日高	キセキスティールの12	牡	鹿	4/29	ヨハネスブルグ	フジキセキ	父は2010、11年と連続して米総合リーディング勝馬数第1位。JRAホームブレッドの兄妹3頭は全頭が中央デビューし入着を果たしている。本馬は父にそっくりな馬体をしている。額の広い聡明な顔から想像されるように、騎乗者の指示に従順でありスピードもあるので、将来が楽しみな逸材。	JRAホームブレッド	
177	日高	シャトルシャロンの12	牡	栗	4/29	ヨハネスブルグ	タイキシヤトル	父は史上2頭目となる欧・米2歳牡馬チャンピオンに輝いた。本邦初年度産駒は2歳時から活躍。近親Visible Goldは米重賞勝ち馬。本馬は悍性のよさと抜群のスピードを持っている。成長を待ちながらじっくりと調整しており、秋を越えて心身ともに成長が感じられる。今後さらなる成長が期待される。	JRAホームブレッド	
178	日高	ラストローレンの12	牡	鹿	4/4	ヨハネスブルグ	ラストタイクーン	欠場		JRAホームブレッド
179	日高	バクシンスクリーンの12	めす	栗	3/24	ヨハネスブルグ	サクラバクシンオー	父はファーストクロップが大活躍中の最もホットな種牡馬。おばサマーアクトレスは中央3勝を挙げた活躍馬。ひとつ上の兄トップアドバンスも堅実に活躍。本馬は胸が深く、バランスのとれたきれいな体型をしている。また、精神的な幼さは残るが、良いスピードを持っておりポテンシャルの高さを感じさせる。	JRAホームブレッド	
180	日高	ワンモアベイビーの12	めす	栗	4/18	ヨハネスブルグ	ジェネラス	父は2001年の欧・米2歳牡馬チャンピオンに輝いた。兄はJRAホームブレッドとして初勝利を挙げたマロンクン。本馬は悍性にあふれた前向きな気性だが牝馬らしく繊細な面もあるので、精神面の成長を待ちながら調教をすすめている。肢先の軽いキャンターは身体能力の高さを感じさせる。	JRAホームブレッド	
181	日高	ナイキトライアンプの12	牡	栗	3/10	ローズインメイ	ボストンハーバー	父はドバイワールドカップなどG Iを2勝。3代母タレントイダールから連なる牝系にはビクトリアMを制したホエールキャブチャをはじめとする活躍馬が並ぶ。本馬は皮膚の薄い好馬体をしている。その馬体から繰り出されるストライドが大きく、フットワークのよいキャンターからは非凡な能力を感じる。	サマー	315.0
182	日高	シルクサルートの12	めす	青鹿	3/6	ワイルドラッシュ	フジキセキ	父は米G Iを2勝、トランセンドなどダートでの活躍馬を多く輩出している。近親には有馬記念を2着し、中山記念など重賞を4勝したアメリカンボスがいる。本馬は牡馬勝りの雄大な馬体をしており、しっかりしたフレームから繰り出されるキャンターは、パワフル。騎乗者の指示に従順であり、楽しみな逸材。	サマー	840.0